



尾山台小だより

10月号

学校教育目標【明るい子 考える子 たくましい子】

～確かな学力を身に付け、心豊かにたくましく生きる児童の育成～



〔尾山台小ホームページ〕<http://www.city.ageo.lg.jp/site/oyamadai-elementaryschool/>
または、「上尾市」ホームページ→「上尾市立幼小中学校」→「尾山台小学校」をクリック

「〇〇の秋」目標をもって取り組もう！

校長 熊坂 由美子

猛暑が過ぎ、何をするにも過ごしやすい季節になってきました。昔から「〇〇の秋」と言われてきましたが、気温も湿度も快適なため、様々なことに集中しやすいですね。生活集会で、子供たちに「運動の秋」「勉強の秋」「音楽の秋」「読書の秋」など、例を挙げて話をしました。

上尾市では、秋になると、小学校6年生が全員参加する「上尾市小学校陸上競技大会（旧、連合運動会）」が60年ほど前から、埼玉県上尾運動公園陸上競技場で開催されてきました。コロナ禍で今年も参集はせず、学校ごとに記録会を実施し、その記録をもとに順位を決めることとなっています。市内22校の小学校6年生、今年は約1,800名が参加対象です。マスクを付ける生活のため、体を動かすことが減っていますが、このような機会を好機と捉え、記録会までの期間、体力づくりに取り組んでほしいと話をしました。成長途中の小学生は、努力した分、伸びが見え、成果が出やすいです。それは、子供たちの自信や意欲につながります。順位を競う大会ではありますが、それ以上に、自分自身の伸びを感じ、意欲につながる取組にしていきたいと思えます。他の学年の子供たちにも、遊びや体育の授業を通して、体を動かすことの楽しさを味わえるような工夫をしてみたいです。

10月は、音楽会に向けての集中練習期間でもあります。ご家族の方へ公開することができた運動会では、御理解、御支援、大変ありがとうございました。音楽会についても、ご家族の方限定となりますが、公開しての実施予定です。どの学年も歌や楽器の演奏を、その日に向けて練習していきます。音楽で心を一つにして演奏している瞬間は、聴き手もそうですが、演奏者自身も大変感動する瞬間になります。仲間と協力し、意見を言い合いながら、同じ目的に向かって努力することで得られる感動体験は、学校から子供たちに与えられる貴重な体験だと捉えています。このような体験が感受性を豊かにし、生活に彩りを与えてくれます。

また、10月の生活目標は「読書に親しもう」です。生活集会では、図書委員から、学校図書館クイズや読み聞かせをして、本の楽しさをアピールしました。上尾市立図書館では、電子書籍の貸出しサービスも行われています。学校図書館の活用とともに、電子書籍も子供たちに勧め、読書の楽しさを広げてまいりたいと考えています。

さあ、「〇〇の秋」。あなたは、どんな「〇〇」にしますか・・・？御家庭でも、話題にして取り組んでみてください。